



ベニカミキリ 2021/5/15 北九州市河内

ベニカミキリの幼虫は、モウソウダケが大好き。折れて弱ったり、伐られて放置された竹の節近くに卵を産み付け、幼虫になるとタケの内部を食べて大きくなる。タケの内側で成虫となっても、体がしっかりするまでの一年間は内側にとどまっているというシッカリ者。

この個体は、触角が体の長さと同じくらいなのでメス。オスは1.5~2倍ある。因みに成虫は樹液や蜜を食べる。

パピヨン